



ボランティアのご依頼ありがとうございます。
皆さんと共に、高校生が地域での活動を通して学んでいく姿
を見られることを心から嬉しく思います。

このガイドラインは、高校生と関わることにあたって、
大切にしていきたいことをリストにして載せております。
ボランティアを受け入れる前に、このガイドラインを
スタッフの方々と読み合わせるなど、ご活用していただけたらと思います。
高校生の学びを創り・守るためのお願いをご理解いただき、一緒に活動を楽しみましょう！



楽しく学びあるボランティア 高校生が安心して楽しめる活動を

□まずはチェックイン。お互いを知ることから。

- ・活動前には、緊張をほぐし、お互いについて知る時間【チェックイン】の時間をつくってください。名前や興味のあることを話す自己紹介の時間が大切です。
- ・活動中、互いに名前を呼びあえると◎

□適切な役割と責任を与えてください。

- ・誰も個性があります。高校生が興味関心のあることをもとに、一緒に活動に取り組んでください。
- ・ボランティアだから責任がないわけではありません。社会の一員として、責任ある行動をとれるよう、必要な指示・助言・注意をお願いします。

□同じ地域の一員として語りかけてください。

- ・高校生は「自分が役に立てるのかな」という不安の中で活動に飛び込んでいます。少しでも何かできたことがあれば、ぜひ褒めてあげてください。
- ・「わかりません」と聞くことも、緊張します。高校生が質問・報連相しやすい環境づくりにご協力ください。
- ・現在に至るまでの活動のルーツや、これからどんな白河を作りたいか未来を語ることが、高校生が地域の一員だと感じられる経験になります。ぜひ教えてください。

□無限の可能性を信じてください。

- ・ボランティアの「その後」の活動は無限の可能性があります。高校生自らが、地域で新しい活動やボランティアを生み出す可能性もあるかもしれません。
- ・その際、大人も不安だ、悩んでいるということを率直に話していただけると、「私にもなにかできるかも」という更なる勇気につながるかもしれません。

高校生は未成年です。 高校生を守る意識共有をお願いします

□プライベートや個人情報に注意

- ・家庭の事情や個人の指向に関することを話題にする際は、細心の注意を払ってください
- ・SNSでの連絡先交換は、互いが自己責任であることを承諾し、地域活動のためという前提でお願いします。

□多様性への配慮をお願いします。

- ・高校生は子どもではなく、自分の価値観を持っています。さまざまな考え方があることを許容しましょう。
- ・身体の見た目に関する評価＝ルッキズム（かわいい、ぶさいく、太ってる、痩せてるなど）を伝えることは時に暴力にもなります。恋愛関係や性的指向に関する話題も、相手が生まれながらに持っている性質を尊重してください。

□政治的主張や偏った考えの強制は避けて

- ・政治的な自分の考えを一方向的に押し付けるような関わりはご遠慮ください
- ・カルト宗教やエセ科学など、扇動的・盲目的・非科学的な情報は高校生に有害です。お断りします。

□タバコやお酒は20歳になってから！

- ・20歳未満の者がタバコを吸ったり、お酒を飲むことは禁止されています。飲酒・喫煙を進める行動はしないようお願いいたします。

※このガイドラインに書いてあることは必ずお守りください。
※守れない場合、また上記にない項目でも高校生に危険があるとスタッフが判断した場合、今後ボランティアのご依頼をお願いをお断りする場合があります。
※このガイドラインは読み終わった後、各自保管ください。

地域と高校生の「その後」のために... ボランティアが終わったら必ず振り返り(リフレクション)

活動が終わった後は、そのまま解散するのではなく、高校生の気づきや疑問を言葉にする手伝いをお願いします。どの場面からその感情が生まれたのか具体的に尋ね、高校生の考えに対して反応を返してみてください。もちろん、活動を誘った立場からも、高校生に聞きたいことや伝えたいことを伝えてください。高校生が、今後の自分自身や更なる活動にボランティア経験を結びつける支援をお願いいたします。



以下に「うずうず」を支えている考え方をご紹介します。高校生・地域の皆様と関わる上で、「うずうず」が大切にし、そして目指している学びの在り方です。こちらもご一読いただき、ぜひ一緒に高校生が日本一活躍できるまち・白河を目指していただけたら嬉しいと思っています。

サービス・ラーニング (service-learning)とは？

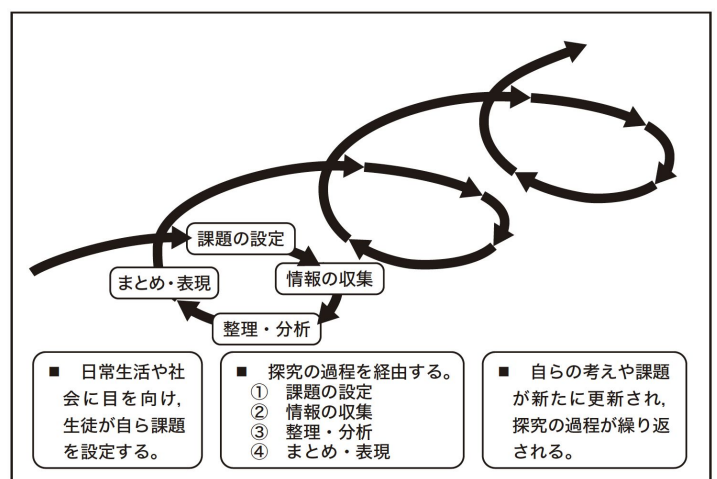
「うずうず」における高校生の学びの構成する学習方法は、アメリカではじまった学び方「サービス・ラーニング」という手法からきています。「サービス・ラーニング」とは、「地域社会のニーズを前提とし、教科学習と関連した内容のサービス活動(ボランティア活動)を通して地域貢献を果たし、自己肯定感(セルフエスティーム)・知識(リテラシー)・技術(スキル)を身につける学習方法(山田2007)」のことで、そして、活動を「やりっぱなし」で終わらせるのではなく、活動を進めていく途中で適切な振り返りを行うことが、生徒たちが自分たちの活動と学校で学ぶ教科内容とが結びついていることに気付くきっかけになります。振り返りは「継続的(Continuous)」になされ、学問的な技能や知識と「関連的(Connected)」であり、生徒の考え方や仮説を「吟味する(Challenging)」ものでなければなりません。「うずうず」ではボランティア活動そのものだけではなく、ボランティア前後にある「対話と振り返り」を通して、自分自身のあり方と地域社会のあり方、その両方について考えを深めることを重視しています。

総合的な探究の時間とは？ 探究サイクルと体験活動の関係

(高等学校学習指導要領H30年告示)解説より)

2022年度から、高校のカリキュラムにおいて、「総合的な探究の時間」が導入されました。「探究」は【横断的・総合的な学習を行うことを通じて、自己の在り方・生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための学び】とされています。①自ら課題を見付け、②具体的な問題について情報を収集し、③その情報を整理・分析して問題の解決に取り組み、④明らかになった考えや意見などをまとめ・表現し、⑤そこからまた新たな課題を見付け更なる問題の解決を始める...この過程こそ学習への意欲が高まり、学習活動を発展的に繰り返す「探究サイクル」(いわば、学びのうず巻き)です。

探究における生徒の学習の姿



この学びのうず巻きの始まりは、自分自身の問題意識でもある【①課題の設定】にあります。ここで重要なのが、実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立てること。しかし、問いや課題は、高校生がもっている知識や経験だけからは生まれません。そこで、実社会や実生活と実際に関わる経験＝ボランティアをはじめとする地域活動に高校生が参加することこそ、自分自身の問題意識に気がつき・見出すきっかけになる！と「うずうず」は考えているのです。



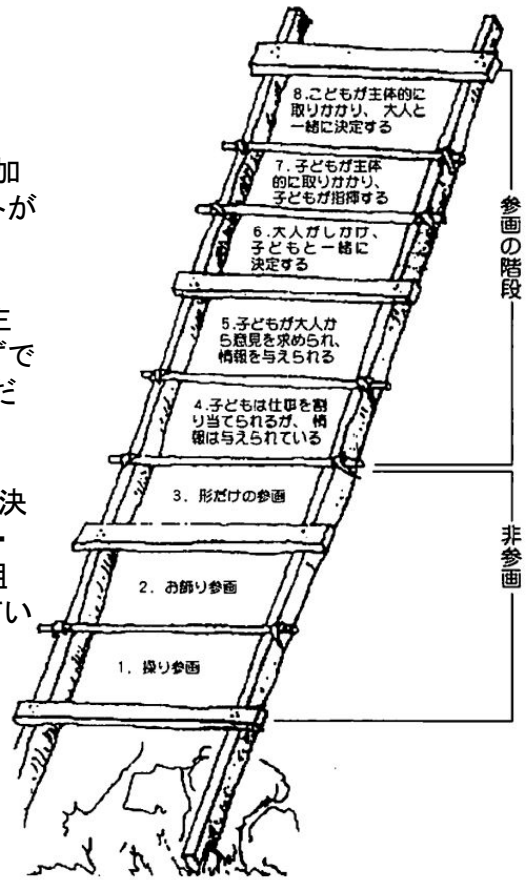
参画のはしごとは？

「うずうず」では、高校生が主体となって、まちづくりに参加していくことを重視しています。根底には、ロジャーハートが示した「参画のはしご」の考え方があります。

「参画のはしご」は、はしごの上段に行くほど、子どもが主体的に関わる程度が大きいことを示しています。うずうずでは、このはしごにある1～3にあるような操り・お飾り・形だけの参画にならないことを前提にしています。

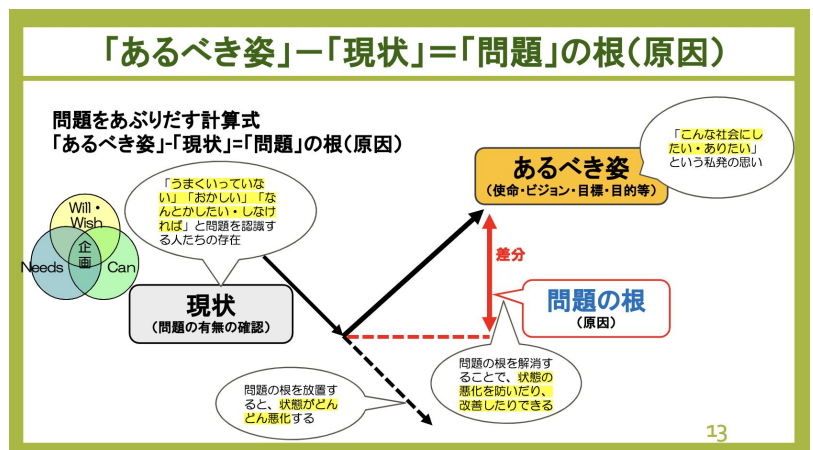
活動のなかで意見を求められたり、子どもと大人が共に決定したりする経験を通じて、徐々に子どもが地域の主体・主役となっていく。最終的には、子どもが主体的に取り組み、大人と一緒に決定する、そんな地域の姿を目指しています。

(「子どもの参画」ロジャーハート2000より)



ボランティアは、地域のあるべき姿を導く活動

活動の前後で、地域のあるべき姿 (we will) をお互いに語る事が重要です。活動を通じて、高校生は地域の人々が抱えている「おかしい」「なんとかしたい・しなければ」という思いへの共感を通じて、私にもやってみよう (I will) という意志がはっきりします。



そこで向き合う、あるべき姿と現状との差が、次の活動として向き合う問題 (needs) になります。この差を埋めていくために考える企画やプロジェクトが、私ができる活動 (can) です。活動が繰り返されることで、実際に地域の課題は少しずつ改善し、「こんな地域社会にしたい」「わたしはこうありたい」という意志 (I will) も少しずつ大きくなっていきます。ボランティア活動を通じて地域に横たわる問題の根やあるべき姿を理解していくことが、若者が地域社会を活性化する原動力です。そして今日のボランティアもまた、その一歩なのです。

参考文献

- 山田明 (2008) 『サービス・ラーニング研究 - 高校生の自己形成に資する教育プログラムの導入と基盤整備 -』学術出版会
- 文部科学省 (2018) 『高等学校学習指導要領 (平成 30 年告示) 解説 総合的な探究の時間編』
- ロジャーハート (2008) 『子どもの参画 - コミュニティづくりと身近な環境ケアへの参画のための理論と実践』萌文社
- 永井美佳 (2022) 『白河地域におけるコーディネーション機能向上をめざして 講演資料』



この規約(以下「本規約」といいます。)は、うずうず(以下「当社」といいます。)がうずうずの名称またはこれらに関連して提供するウェブサイト、ソフトウェア、アプリケーション、プロダクト、ドキュメントその他一切の製品およびサービス(以下「本サービス」といいます。)の利用に関する条件を本サービスを利用するすべてのお客様(以下「利用者」といいます。また、利用者のうち、個人として本サービスへご登録された方を個人登録者、団体/法人としてご登録された方を団体登録者といいます。)と当社との間で定めるものです。

第1条(規約への同意)

1. 利用者は、本規約の定めに従って本サービスを利用しなければなりません。利用者は、本規約に有効かつ取消不能な同意をしないかぎり本サービスを利用することはできません。
2. また、当社が本サービスの付随サービスの提供にあたり別途定める利用規約およびその他利用条件の全て(以下、「付随サービス利用規約等」といいます。)は、利用者に本規約と一体となって適用されるものですので(以下、うずうず利用規約および付随サービス利用規約等を「本規約」と総称します。)、付随サービス利用規約・ガイドライン等も併せてご確認ください。
3. 利用者が未成年者である場合は、親権者など法定代理人の同意を得たうえで本サービスを利用してください。
4. 利用者は、本サービスを実際に利用することによって本規約に有効かつ取消不能な同意をしたものとみなされます。

第2条(情報の取扱い)

当サイトは、お客様からご提供いただいた個人情報および個人データを、次の目的の範囲内で利用させていただきます。

- ①一部のコンテンツでご登録いただいた情報は、当サイトでの、より魅力的で価値のあるサービスの開発・提供のために利用されます。(当サイトでは、当社が定める利用規約及び本プライバシーポリシーが定めるもののほか、利用者本人の許可なく第三者に個人情報を開示いたしません。また、法律の適用を受ける場合や法的強制力のある請求以外には、いかなる個人情報も開示いたしません。)
- ②メール配信、イベント、キャンペーンのお知らせなどのサービスの提供をするために利用されます。
- ③個人を特定できない範囲の個人データは、当サイトの円滑な利用を目的とし、うずうず登録団体に対して提供されます。また、お客様へのサービス提供向上等の目的で、それ以外の情報を質問させて頂く場合がございますが、その場合は、予めその目的を明確に致します。

第3条(禁止事項)

利用者は、本サービスの利用に際して、以下に記載することを行なってはならず、また、以下の記載事項を行わないことを保証します。

- (1)法令、裁判所の判決、決定もしくは命令、または法令上拘束力のある行政措置への違反行為。
- (2)公の秩序または善良の風俗を害するおそれのある行為(過度に暴力的な表現、露骨な性的表現、差別を助長する表現、自殺・自傷行為を助長する表現、その他反社会的な内容を含み他人に不快感を与える表現を投稿、掲載、公開、送信する行為などを含みます)。
- (3)当社または第三者の権利(著作権、商標権、特許権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権、その他法令上または契約上の権利を広く含みます。)を侵害する行為。
- (4)当社または第三者になりすます行為または意図的に虚偽の情報を流布させる行為。
- (5)当社の事前の同意を得ずに営利を目的として本サービスを利用する行為、異性との出会い、交際等を希望することが主な目的と認められる行為、その他本サービスが予定している利用目的と異なる目的で本サービスを利用する行為。
- (6)反社会的勢力に対する利益供与その他の協力行為。
- (7)宗教活動または宗教団体への勧誘行為。
- (8)許諾なく第三者の個人情報、登録情報、利用履歴情報などを収集、開示または提供する行為。
- (9)当社による本サービスの運営または他の利用者による本サービスの利用を妨害し、これらに支障を与える行為。
- (10)同一法人が複数のアカウントを故意に所持する行為。
- (11)職員・アルバイト採用の事実隠蔽など、求人法人の不正(求人法人による本サービスの運営を妨げる恐れのある全ての行為を指します)に協力する行為。

上記(1)から(11)のいずれかに該当する行為を援助または助長する行為。

その他、当社が不相当と判断した行為。